

---

# 本気で小説家になろう

クロワッサン

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

本気で小説家になろう

### 【Nコード】

N7270L

### 【作者名】

クロワッサン

### 【あらすじ】

エンターテイメント系の公募に応募する際にやめておいた方がいいキャラ設定・舞台設定や、実際のレベル毎のカラーについての独自研究など。

当初は個人的にメモ帳に打ち出していただけですが、何か参考になればと思います。

「アマチュアの意見なので「普遍的事実」でも何でもありません」をご了承ください。

## いまさら人に聞けない小説の基礎 1（前書き）

……折角なので私の連載小説の方も読んでいただけたらと思います。

## いまさら人に聞けない小説の基礎 1

### 行頭一字下げ

会話文以外の行頭は一字下げます。

実は製本化されていない状態では会話文も下げたり、下げなかったりするのですが、私個人としては「会話文は下げない」という方針でいいと思います。ネット小説とはいえ、実際に製本化されたときのイメージで書くのがラクでしょう。

もちろん下げている方がいらっしゃったらそれはミスではありません。見つけたからといって野暮な忠告に踏み切らないよう、お願いします。

### 正しい例

「レイヴン様」

投げかけられた声にレイヴンは振り向いた。

勇者レイヴン。この星に住む人間なら誰でも知っている名前だった。今から五十年ほど前に、魔族の頂点だった「魔王」を倒した存在。

そう、五十年も前の話なのに、人間であるはずのレイヴンの容姿はいまだ十台のままだった。

「テオールへ派遣した部隊が行方不明です」

「陸上か？」

「空挺部隊も全てです」

通達している男は四十台そこその中年だったが、この十台半ばという年齢の少年に対して怯えているようである。

「……暫く休んでいろと全員に伝えておいてくれ」

見た目にそぐわない枯れた声だった。顔色も余り良いとは言えず、全体的に覇気が無い。

誤った例

「レイヴン様」

投げかけられた声にレイヴンは振り向いた。

勇者レイヴン。この星に住む人間なら誰でも知っている名前だった。今から五十年ほど前に、魔族の頂点だった「魔王」を倒した存在。そう、五十年前の話なのに、人間であるはずのレイヴンの容姿はいまだ十台のままだった。

「テオールへ派遣した部隊が行方不明です」

「陸上か？」

「空挺部隊も全てです」

通達している男は四十台そこその中年だったが、この十台半ばという年齢の少年に対して怯えているようである。

「……暫く休んでいろと全員に伝えておいてくれ」

見た目にそぐわない枯れた声だった。顔色も余り良いとは言えず、全体的に覇気が無い。

三点リーダー

三点リーダー「……」は「……」と二個連続で使うのが基本です。たくさん使うときは二の倍数個使います。  
また、中黒三つ「・・・」とは違います。

正しい例

「…………お前、坂上か！」

駄目な例

「…………お前、坂上か！」

三点リーダーではなく中黒になっている。

「…………お前、坂上か！」

個数が「三個」。二の倍数ではない。

ダッシュ

ダッシュ「も二つ連続で」「と使います。  
たくさん使うときは二の倍数個使います。

正しい例

「なあ坂上。ここで消えてくれや」

駄目な例

「なあ坂上。ここで消えてくれや」  
個数が三つ。二の倍数ではない。

会話文中の疑問符・感嘆符

会話文中の疑問符・感嘆符のあとは一マス開けるのが原則です。

正しい例

「坂上？ まあ、勝てない相手じゃないな」

駄目な例

「坂上？まあ、勝てない相手じゃないな」  
詰まっている。

カギ括弧末の句点は不必要

正しい例

「どうした坂上」

誤った例

「どうした坂上。」

閉じ括弧の前に句点がある。

## いまさら人に聞けない小説の基礎 1（後書き）

ミスってた！ という方は早めに修正することをお勧めします。  
ついでに私の連載小説を読んでいただけたら嬉しいです（笑）

## 避けた方が無難な文章表現

### 二重表現

例

- ・ 頭痛が痛い
- ・ 再び再会する

### 顔文字

例

- ・ 帰ってきてみればテーブルの上のおやつがない(´・・・´)
- ・ 文香かわいいよ文香(´・・・´)

### 草

例

「あざーっすwww」  
ちょwww そりゃねえだろwww

評：軽い小説を目指すのはいいですが、それでも本文中で使うのは絶対にやめましょう。

## 感嘆符連打

例

「どうしたんすか!!!!!!!!!!!!!!」

「え???? なに??」

『凄く驚いている』ということ伝えたいのですが、実際のところ鬱陶しいだけです。

## 三点リーダー連打

例

イタリア人らしいマリオ、チャンという中国人、遠山、そして穂積に関しては、目的は愛流らしかった……………

女の遠山までもが求めているのは謎だったが……………例えば、過激なSMプレイまで対応した、高級層相手の水商売をしていると仮定したらどうだろう。十分にあり得る話だと思った……………

男の三人は下世話な話だろう……………。穂積からは直接聞けたわけではないが、あの態度からして愛流に下心があるように見えた……………。

評：語り手が頭悪そうに見えます。何より読んで鬱々としてきます。

## ダッシュ連打

例

イタリア人らしいマリオ、チャンという中国人、遠山、そして穂積に関しては、目的は愛流らしかった

女の遠山までもが求めているのは謎だったが 例えば、過

激なSMプレイまで対応した、高級層相手の水商売をしていると仮定したらどうだろう 十分にあり得る話だと思った。

男の三人は下世話な話だろう 穂積からは直接聞けたわけではないが あの状態からして愛流に下心があるように見え  
た。

評：もはや言うまでもなく。

## 長すぎるダッシュ&三点リーダー

例

僕は。

僕は……………。

評：次の行に達するほどのものはやめたほうが無難かと。

## 難語だらけ

例は出しませんが、難しい漢字を並び立てるのはやめましょう。  
四字熟語や格言などが文章中に大量にちりばめられているものも  
見苦しいです。

## 改行連打

横読み派の方への配慮というのは分かりますが、果たして必要でしょうか。

「小説」のレイアウトからは大きく逸脱しているとは思いません。

一行文字・一行改行のタイプと、地の文と会話文の間に改行を入れるタイプの方がいますが、縦読みPDFの小説形式で読んだときに非常に読みにくいです。

私の意見としては「製本化された際のレイアウトと同じ」にするのがいいと思っています。

## 体言止め連打

### 例

あいつは雑魚。基本的なフォームからしてなっていない。故に私の勝利は確実。

どう考えたって争うだけ無駄。頭がおかしいとは思えない。

評：途切れ途切れなイメージになります。印象的なシーンで一回か二回使うに留めては。

## 会話文頭の疑問符、感嘆符

### 例

「? どうしたんだ?」  
「! なんだって!」

評：これは「使ってもいいだろ!」という意見も噴出しそうです。  
やめたほうが良いと思う理由は、ただ単に個人的に見た目が悪いと  
思うからです、ですね。

「!」や「……?」なら問題ない気がしますが、括弧すぐに感  
嘆符・疑問符はどうなのでしょう。

あんたの趣味だといわれてしまえばそれまでですが、違和感を覚  
える人間がいることも理解していただきたいです。

作者の活報欄でアンケートを取ったところ「使わない」派が多数  
を占めました。

## 記号のみの会話文

### 例

俺はリビングに赤い液体が散っているのを目撃した。

「……?」

敵の剣が迫る

「!」

「……?」「!」など、記号のみの会話文は基本的に止めたほ  
うがいいでしょう。

抜き出してみると「何も伝わらない」ことが明らかだと思います。  
しかしこの表現は商業作品でも良く見かけるので、個人の「好き  
好き」であることも確かです。

また、沈黙を「……………」と表現するタイプ。

これも地の文で表現できるなら地の文でいいかと。  
ただしライトノベルでは地の文が詰まっているのが嫌われる傾向もあるので、あまり使いすぎなければ問題ないと思います。

単語連続

例

[illegible]

評：小説は「想像力」に訴えるものであつて「視覚そのもの」に訴えるものではないと思います。

こういう表現をするよりは比喩表現を磨いたり主人公の拒絶反応で部屋の凄惨さを表現してはどうですか。

## 効果音を擬音で書く

例

ズシヤ

バ  
バ  
バ  
バ  
バ  
バ  
！

評：安っぽくなります。どうしても効果音を文字で書きたいなら漫画を描きましょう。

ただし例外もあり。

「脳漿を拾ってはぶちぶちと潰していった」とすれば行動の残虐な

イメージと効果音の柔らかいイメージの間の乖離で、よりグロテスクなイメージを増すことができるかもしれません。

本文中に作者が出てくる

例

作 「なんだうるさいなカイト」

カイト 「貴様のせいで更新が遅れているんだろっ!」

作 「忙しいんだよ……テストとか」

カイト 「勉強しない貴様が悪い!」

評：チラシの裏でやってはいかがでしょうか。

読者はおそらく、作者との掛け合いを見せられるよりはそのお話の続きをみたいと思っていますよ。

あとがき欄でやればいいのか、という話ではないです。

基本的に作者は作中の人物ではないのだから出すべきではないと思っています。

話者の名前を書く

上の「本文中に作者が出てくる」をご覧ください。

台本ではないので名前はいりません。

名前を書かないと発言者が分からないというのなら、貴方の書き方に問題があるか、筆力が足りていないかのどちらかです。

## 固有名詞

「マック」「ミスド」「スタバ」ぐらいなら出しても問題ないと思います。

しかし事件の現場にしたり、潰れてしまったり、登場人物がその店に悪態をつくような場合はマズイです。

使わなくて済むのなら固有名詞は使わないというのが基本です。文字を入れ替えたり、伏字にしたりとかわす手は幾らでもありません。

## 例

デイズニールランド 某黒鼠の王国

マック ワック

メガドライブ オメガドライブ

ソニー ソミー

## ネットスラング

コメディ作品ではあえて多様していたりする場合も多いです。使う場合もスパイス程度に留めましょう。

オマケ こんな人もいるよ、ということ。

三点リーダー代わりの謎記号

「忙しいんだよ、、テストとか」

（句点三つ）

「忙しいんだよ・・・テストとか」  
（ピリオド三つ）

評：もっと小説を読みましょう

句点連打

なにが。。。

評：もっと小説を（略）

視点の主の名前記述

｝タクミSide｝

・タクミ視点

評：本人が混乱するのなら作者の技量不足以外の何者でもないです。  
読者へ配慮しているつもりなら読者を舐めています。  
わざわざ記述する必要はありません。

## 小説を書くにあたってのスタンス

消去法で小説という媒体を選択しない

- ・ 漫画が好きだけと絵が描けないから小説にしよう
- ・ ゲーム作りたいけど作れないから小説にしよう or シナリオライターになろう

書き上がった小説はおそらく、貴方が苦手な「絵」や「ゲームプログラミング」と同じレベルのものでしょう。

ペンと紙、あるいはパソコンとキーボードがあれば誰でも書けるものだとは勘違いしていませんか？

## 書き切る

これは最重要要素だと思います。

書き切れる自信がないのであれば基本的に掲載するべきではないです。

無料だから、趣味だから、顔の見えない相手だから、ではありません。読者も貴方の作品を読むために貴重な時間を割いてくれます。

次の「完結までのプロットを練る」に近いものがありますが、「これはいけるかもしれない」という直感だけで長編ストーリーに手を出し始めないことです。

きちんと完結までのプロットを成文化してからお話を書き始めましょう。

もっというなら、最後まで完結させてからそれを分割して投稿し

ましょう。

どんなに最悪なラストシーンでも、打ち切るよりはマシだということ念頭にいれて書き始めましょう。

基本的に完結までのプロットを練ってから書き始める

連載作品を作っている方、行き当たりばったりで続きを書いてはいませんか？

ストーリーが途中で崩壊したり整合性がなくなってきたり、やりたかったことができなくなったりという問題が生じてくる可能性があります。

対策としては

1・しっかりプロットを練ること

もつとも重要なことです。起承転結を意識して、整合性のあるプロットを練って下さい。

2・そもそも完成させてしまってから投稿する

私は二番を実践しています。長編は「一巻分」を意識して、始めに全部書ききってから小分けにして投稿しています。こうすることで文章のクオリティや設定にアラがでることが少なくなります。

それは連載とは言わないのでは？ という方もいると思いますが、実際のところ連載というのは形式の話をしているだけで、別に完成させた物語を分割して投稿することには問題がないと思います。

一話一話を順番に書いている方。一度でいいので、長編小説を全

て完成させてから分割して投稿してみてください。小説家になろうでは更新しないと「未更新で二ヶ月」という警告が出ますが、書ききったものを投稿しているのならば忙しいときでも一定のペースで投稿できるかと思います。

私は自由にやりたいんだ、一話ずつ書くのが連載なんだ、趣味なんだからそんなのはいいんだ、という方は一話一話の投稿でもいいと思います。

作者の口ではなく小説本文で語る

前書きやあとがきをやたら長く書き込んでいる作者様がいらつしやいますが、活動報告がチラシの裏に書かれてはいかがでしょうか。その作品への思い入れを語りたいこと、キャラを前面に押し出したいことは分かりますが、重要なのは「小説」そのものです。中身に手をつけましょう。過剰包装は基本的に unnecessary です。

小説の設定を読ませる前提で書かない

長編連載のしよっぱなに世界観やキャラ設定をダラダラと書き並べている作者の方がいらつしやいます。

続きを読むときの補助として掲載しておく分にはいいと思います。プロフィールや設定を読むことを「前提」にした小説を書くのはやめるべきかと。

キャラの容姿や生い立ちの説明は小説本文内で済ませましょう。

感想を謙虚に受け止める

誹謗中傷と「厳しい批評」は違います。

たとえば、

「三点リーダーの使い方を始め作法がなっていないません。異世界召還という設定もありがちで、目新しさがありませんでした。キャラもという作品のキャラと非常に似ていますし、どうして主人公が魔王を倒そうと思いつたのか私には理解できませんでした。主人公も強すぎて、バトルの結果が予想できて戦闘に緊迫感がありません」

この程度ならばかなりの「良い感想」と受け取って次へのステップにするべきです。

「面白いです。悪いところはありません」

という感想が欲しいという気持ちも分かりますが、貴方の筆力が上がり物語が面白くなっていけば自然とそういう感想が増えていきます。

批判批評をモチベーションに変える努力をしてみてください。

「小説家を辞めたらどうだ」みたいな馬鹿げた意見は無視して構いませんが、批評は基本的に謙虚に受け止めましょう。読み手がいてこそその小説です。

もちろん、これは絶対に譲れないという部分は貫き通すべきです。

注意されたらすぐに修正する

「三点リーダーがおかしい」と言われて「直しておきます」と宣言したのであれば、すぐさまそれを直しましょう。新しい話を投稿するより先に今ある文章に手を入れたほうがいいと思います。

理由としては、まず直さないと指摘した方が疑問に思うからです。納得した感想を反映しないと、相手が何を考えているのか把握できません。

また、同じ部分を別の人に指摘される可能性もあります。感想欄を無意味に荒らさないため、違う感想を貰うためにも修正はなるべく早くかけたほうがいいでしょう。

例外として、誤字脱字などを指摘され、「賞に応募するのが近いので、応募用原稿は修正する」のならばその旨をきちんと感想欄で伝えましょう。

また再掲載する際はきちんと全て修正しましょう。

ファンフィクション（二次創作）を舐めてかからない

二次創作をしている方がいますが、とにかく真面目に書きましよう。

どうせ二次創作だし無料だし適当でいいだろうと考えている方が多いですが、二次創作でもオリジナルでも創作活動であることは変わりありません。

貴方の作品を読むのに読者が貴重な時間を割いていることを忘れないでください。

## 感想を書くにあたってのスタンス

\*基本的に自戒のためのメモです。

ツツコミどころがあれば感想欄にお願いします。

敬体で

敬語で書き込みましょう。

当たり前です。

ある程度の信頼関係が構築されていて、お互いに了承済みという空気が流れているのならば別ですが。

本気で読む

適当に流し読みをして「面白かったです」は止めましょう。

そもそも感想をつけないか、もしくはきちんと「こういう理由で流し読みをしました」と伝えましょう。

基本的に厳しく

「公開」して「感想をつける機能」があるならば、基本的に感想は厳しくつけるべきだと思います。

もちろんその作者様が「厳しい感想はいらない」と書かれている場合なら別です。

しかし、貴方が感想をつけるときに、わざわざ「この作者は甘口評価が欲しいのか、辛口評価が欲しいのか」を考える必要はありません。

貴方が「相手にそぐわない評価をしたときにいろいろ言われたりしたら面倒だ」と思ったら調査するのはやぶさかではないですが、小説サイトは基本的に研鑽の場です。思ったことは素直に書き込みましょう。

感想欄で「台詞の応酬」をやらない

キャラの名前を書いて話す形で感想を残している方がいますが、基本的にやめたほうがいいでしょう。

個人的なメッセージで済ませるべきです。

あくまでも「小説の感想を」「自らの口で」語ってください。

小説作法を守っていないなら注意してよい

三点リーダー、行頭一字、会話文末の句点、無意味な改行 e t c  
e t c ……

私は積極的に注意していいと思っています。

基本的に「横書きでの見易さ」ではなく「縦書きでの見易さ」です。

ガンガン注意していいでしょう。

ただし「私はこういう表現なんだ」と言い切られた場合にはさっ

さと引くことです。

ちなみに「過去にこの人は同じ指摘をされているのかどうか？」  
というのも貴方は調べる必要が「ありません」感想欄は貴方の感想  
をぶつけるところです。

しかし貴方が「私はこうやっているのにまた注意してきた奴がい  
た」といわれるのが嫌ならば調べても結構です。

ちよつともおかしいと感じたら全て注意してみるべき

「これでもいいのかな？」と思う場所は全て作者に聞いてみるのが  
いいでしょう。

それ以外で無難な表現があれば直せばいいだけですし、感想人の  
方が間違っていたのならば作者の方がその旨を伝えればいい話し  
です。

謝罪や冗談で単発の感想を書き込まない

感想欄はツイッターでも掲示板でもありません。

個人的なメッセージなりメールなりでやりましょう。

二度も三度も注意しない

「コイツはここを直していないから何度だって注意してやる」とい  
うのはおかしい理論です。

そんなに気に食わない相手なら手を引きましょう。

貴方は作者を「矯正する」係りではありません。あくまでもアドバイザーです。

例外として、「前に注意してた事を忘れてて」注意してしまった場合は仕方ないでしょう。

また、相手が「修正します」と言っていて修正していないことが気になったときなどもありかと思っています。

完全に趣味で好き勝手やっている人もいます。

「なるう」はトップページに「これだけは守っておけ」みたいな作法があるわけではありません。

このエッセイらしきものが投稿されていても何も言われない時点で「異質な」小説サイトです。

上達を望まない作者にしつこくつきまとうのは貴方の時間を空費するだけです。

理由をつける

「面白かったです」「つまらなかったです」

「何が」面白い・つまらない、「どう」面白い・つまらないをきちんと述べましょう。

舐めあいをしてしない

いい感想をつけてもらったからいい感想をつける必要は全くありません。

また、厳しくつけられたからといって不当な「批判」をするのも

論外です。

言うのは簡単ですが行うは難し、の部分がありますので、気をつけましょう。

### 誤字脱字を抜き書きする

面倒かもしれませんが、「誤字脱字が多いです」とだけコメントしても、作者は迷うだけです。

むしろ見つけた誤字脱字を全て羅列していくぐらいの方が、「ちゃんと読んでいてくれているんだな」というイメージを与える事ができます。

一つでも見つけたら必ず抜書きしておきましょう。

拙作「Lightning Shooter」に感想を投稿してくださった赤釘春流さんやヒメノムラサキさんの感想が素晴らしいので、余裕のある方はぜひご覧ください。

この場を借りて感謝致します。

## ありがちなタイトル

ノウハウがあるわけではありません。悪しからず。

「無難にいくか」「奇抜にいくか」は選択です。

一巻完結の話ならば奇抜にいったほうがいいと思います。

賞によってはタイトルにも点数をつける場合があるのでよく考えましょう。

\*小説以外のタイトルも混ざっています

## 無難なもの

キャラ名

例

- ・アリソン
- ・ルカ

略称、単語

例

- ・シゴフミ
- ・ムシウタ

略称、単語（平仮名交じり）

例

- ・けいおん！

- ・らき すた
- ・ヴぁんぷ！
- ・えむえむっ！
- ・ヒヤッコ
- ・ふぁみまつ！

評：軽いイメージ。空気系四コマ漫画などに多い。多くがコメデ  
イ。

『 のxxx 』

例

- ・死神のバラッド
- ・キノの旅
- ・灼眼のシャナ
- ・終わりのクロニクル
- ・とある魔術の禁書目録
- ・境界線上のホライゾン
- ・薔薇のマリア
- ・恋する鬼門のプロトコル
- ・乃木坂春香の秘密
- ・鋼殻のレギオス

評：無難です。売れ行きは好調だったりします。長くなると目立  
ち始めます。一番多いタイトルかもしれませんが。

『 はxxxない 』

例

- ・ブギーポップは笑わない
- ・月夜に神父は愛さない
- ・日曜日には僕は行かない
- ・ポニーテールは振り向かない
- ・コトノハ使いは囁かない
- ・僕は友達が少ない
- ・機功少女は傷つかない
- ・鳳凰堂みりあは働かない

評：ジョジョの「ダイヤモンドは砕けない」からきてるんでしょ  
うか(？) 余りにも多すぎてオリジナリティは期待できないかと思  
います。

本当に多すぎるのもうやめたらどうでしょうか……。

カタカナ＋カタカナ

例

- ・マルドゥック・スクランブル
- ・タクティカル・ジャッジメント
- ・スクラップド・プリンセス
- ・トリニティ・ブラッド
- ・ガンパレード・マーチ
- ・インフィニット・ストラトス
- ・アクセル・ワールド(改題前・超絶加速バーストリンカー)

評：良くも悪くも無難。

三単語以上だと目立ちます。

## 奇抜なもの

### 例外

### 例

- ・されど罪人は龍と踊る
- ・ネガティブハッピーチエーンソーエッジ
- ・なんて素敵にジャパネスク
- ・ゴミ箱から失礼いたします
- ・イリヤの空、UFOの夏
- ・踊る星降るレネシクル

評：目立ちます

個人的に秀逸だと思うタイトル

### 例

- ・限りなく透明に近いブルー
- ・永遠も半ばを過ぎて
- ・必ずお読みください。
- ・こんな夜更けにバナナかよ
- ・ライ麦畑でつかまえて
- ・桐島、部活やめるってよ

オマケ

論外

・とある の××××

評：流行り物を追うだけではとても……。

## Wordの使い方（縦書きの仕方）

ルビは振ったほうがいい？

編集者様の意見では（ ）のような丸括弧でのルビでよい、というのが一般的らしいです。

例：田中太郎  
たなかたろう

レイアウトが気になるのは分かりますが、実際のところはきちんと伝わります。

章とかで改ページをしてもいい？

現在調査中です。

しかしワープロ形式で実際の書籍と同じ次数・頁数を指定してきている以上、「実際の書籍と同じレイアウトで」書くのが原則という風に捉えておくのがいいと思います。

「！！」とか「！？」を縦書きで一マスに収めたい！

！？ですが、ワードで半角英数で「2049」と入力してAlt＋Xで変換することで出す事ができます。

2049でダメだったら、2048も試してみてください。

ただしこちらは文字サイズとあわないことが多いです。

・半角をきっちり並べたいとき  
ワードのバージョンによりますが、

2007

まず縦書き・半角英数で！？と入力し、！？を範囲選択します。  
その後に「ホーム」タブの「段落」グループの上段にあるAの付いたアイコンをクリックし、「縦中横」を選択してOKを押してください。

2003以前

同じように縦書きで！？を入力して範囲選択、書式 拡張書式  
縦中横 を選択すればできるかと思えます。

縦書きってどのぐらいの行数と文字数で書けばいいんですか？

各出版社の「ワープロ原稿」における応募規定を一部掲載してみ  
ます

\*ここに書かれている内容は実際に各応募先で確認なさることを推  
奨いたします。

電撃文庫・1ページ42文字×34行で80～130枚

富士見ファンタジア文庫・A4用紙に1ページ40字×40行換  
算で60～100枚

MF文庫J・1ページ40文字×34行の書式で80～150枚

## オリジナリティを欠く設定集・キャラ編（前書き）

キャラを新規に作ったときにでも見て頂ければ。

随時更新。

また「こんなのもよく見るぜ」という意見がございましたら、お伝えください。

\* 筆者はオリジナリティに欠けることが問題だと言っているわけではなく、

ただ、新人賞を狙う上で「斬新な設定」というのは強みですから、意識して執筆するとプラスになると思います。

## オリジナリティを欠く設定集・キャラ編

オリジナリティを書く設定集・キャラ編

舞台設定問わずキャラクター全般に言えること

- ・武器が剣、刀、双剣、ナイフ、弓のいずれか
- ・武器が二丁拳銃であり、命中率が高い
- （現実には二丁持ったときのように目茶苦茶にしか撃てないキャラは希）

- ・オッドアイ
- ・アルビノ

- ・人間と見間違えるほどの精巧なロボット
- ・スピードなら誰にも負けない

（そのほかパワー、テクニク。別々に大量に出てくると……）

- ・外見年齢は一桁、二桁前半、実年齢は三桁。

- ・盲目なのにそうでない人間とともに戦えるキャラ

- ・記憶に何らかの障害

（喪失、一部欠損）

- ・という能力は最弱だが理論上は最強。またはその逆
- ・の血を引いている。

- ・悪魔、天使、死神、吸血鬼、人狼、精霊、妖精、妖怪。またはそれを狩る者

- ・巫女、王子、王女、執事、メイド、傭兵。

（特にファンタジーにおける「騎士」）

- ・幼少のころから暗殺術を仕込まれている

- ・両親はいないか長期の旅行など

- ・母子家庭で母親がやたらと若い（主人公十七ぐらいで三十そこそこ、など）

- ・物心ついたところからの幼なじみがいる
- ・鈍感
- ・キレると手がつけられない
- ・人を殺してはいけない理由が分からない
- ・許嫁
- ・殺人鬼
- ・人を殺すのは呼吸をするのと同じ
- ・俺に（私に）人を愛する資格はない
- ・味方になると急激に弱くなる元敵キャラ
- ・残酷な少女
- （後々改心すると尚ありがち。また、改心する前に「もう戻れない」系統のセリフもありがち）
- ・ここは任せて先に行け 自爆
- （また、エンディング後に「勝手に殺すなよ」と言って登場）
- ・男なのに女だと思われてるキャラ
- ・女なのに男だと思われてるキャラ
- ・年齢が三桁を超えているのにピンピンしている老人キャラ
- ・いつでもどこでも制服を着ている

## 口癖

- ・一人称「わし」語尾は「〜じゃ」「〜のう」（老人と少女に多い）
- ・常に丁寧語。絶対に崩さない。多くは悪役
- ・目上の人間にも敬語を使わない主人公

## 現代キャラの名前

- ・苗字が現実には存在しないか、異常に稀少。  
苗字に「神」が入るキャラ

- ・名前が現実的に考えてあり得ないか、現実なら異常

## ありがちリスト

男

まず「零<sup>レイ</sup>」同じ読みの「玲、怜」

そのほか、颯、剣、シュウ、カイなど

名前と苗字の組み合わせに統一感がある

- ・紅赤朱色    こうせきしゅいろ
- ・風張颯    かざはりはやて
- ・水島泉    みずしまいずみ

とにかく「単体で意味を為す固有名詞」を多く使っている

そのほか、旧月名の名前や苗字（如月、弥生、神無月……）

## 主人公

### 容姿

- ・顔は並、頭も並。だが女子からは異常にモテる
- ・顔はいいが目つきが悪い
- ・頭はいいがテストは手抜きで点数は低い
- ・前髪は目にかかるぐらいの長髪
- ・髪がやたらと跳ねている

・普段はテンションが低いが物語が進むと熱血漢になる

#### 行動理念

- ・俺の日常を返せ！
- ・こんな女の子を戦いの中に巻き込むなよ！

#### 家計

- ・生き別れの兄弟姉妹、親がいる。

#### 幼なじみ（女）

- ・料理はコックのように上手か、壊滅的に下手か
- ・隣に住んでいる
- ・窓を開けると顔が見える
- ・窓を開けると行き来できる
- ・朝起こしに来る
- ・学校と一緒に通う。

（登校時、もしくは教室で茶化される）

#### 主人公の友人（明るいタイプ）（男）

##### 学園物

- ・テンションが高い
- ・ムードメーカー
- ・変態で女子からの評判は宜しくない
- ・「何かあったらいつでも相談に乗るぜ」

#### 主人公の友人（秀才タイプ）

- ・眼鏡

- ・生徒会役員がそれに準じる役職についている
- ・恋愛対象が主人公と同じ
- ・恋愛対象が主人公のことを好いている
- ・主人公の恋愛模様を把握しているが口に出さない
- ・恋愛が成就しない

生徒会長（男）

- ・眼鏡

委員長（女）

- ・眼鏡
- ・おしとやかなタイプは恋愛に奥手で純情
- ・高飛車なタイプも基本的に純情で恋愛経験がない
- ・やたらと校則にうるさいのに毛嫌いされてる訳ではない

## オリジナリティを欠く設定集・キャラ編（後書き）

現在は主に現代物に対応。

何も被っていないかつたら貴方の小説はオリジナリティのあるキャラが多いのではないだろうか。

## シナリオ考察・現代異能バトル

### 現代異能

例・シャナ、禁書、ムシウタ、ダブルブリッド、バイトでウィザード、円環少女、レンタルマギカ、ジョジョ、ヘルシング

ライトノベルでは比較的「ウケる」ジャンルです。

正直このジャンルを選んだ時点で「発想の目新しさ」は狙えないと思いますが、やるのならばしっかりと世界観と能力の設定を

### 設定しておくべきこと

- ・能力者が世間一般に認識されているのか否か
- ・能力者は忌み嫌われているか否か

・主人公の能力は凡庸なものなのかレアなものなのか  
・ヒロインの能力は凡庸なものなのかレアなものなのか  
（大抵の主人公は「レア」な能力持ちです。ムシウタのように正面戦闘最強みたいな方が珍しく、禁書やシャナやレンマギのように「指定条件下では最強」みたいなものが多いのは）

- ・常人は能力者相手に太刀打ちできるのか

重要要素です。たいしたことのない能力しかないのなら、主人公は「完全に無能力、武術と頭脳だけ」というのもありではないでしょうか。

・ヴァチカン絡んでくるか否か  
(11eyes、禁書、ヘルシング)  
インデックスと桃野栞がいるのもう禁書管理をしているキャラは止めた方がいいのでは。

・ナチスドイツ絡んでくるか否か  
(11eyes、Dies irae、ヘルシング、TATTOO BLADE)  
魔術研究にも精を出していたのは事実です。現代異能ではやたらと強く書かれますが。

・能力の規模  
世界を巻き込むようなものなのか、あくまでも日常レベルなものなのか。

・ランクのようなものの有無  
あるということは、やはりそれを裁定する人間がいるということなので「管理されている」イメージ、ないならもっと自由に、悪く言うなら異能を用いて無法状態になっているイメージです。

・才能と努力のどちらが重要か

先天的に使えたり、はじめから異能の「容量」が決まっているのか。

それとも勉強のように努力で左右される部分が大きいのか。

気をつけること

- ・力と力のぶつかり合い「だけ」にしない  
頭脳戦を取り入れる。

- ・安易な「覚醒」に頼らない。

「何……だと……！」

一時期のブリーチがそうでしたね。

- ・味方を強くし過ぎない

「この能力なら勝てるだろ……」という推測がついてしまうと展開が読めてしまいます。

こんな人におすすめ

- ・無難なライトノベルを書きたい
- ・戦闘シーンなら任せろ
- ・発想力よりも文章力の方があると思う
- ・男は戦い
- ・女の子に守られたい
- ・女の子を守りたい

こんな人はちょっと……

- ・中学二年生の香りが気にくわない
- ・ありふれすぎていてネタが腐っていると思う

・戦闘シーンなんか書けない

#### 総評

良くも悪くも使い古されたジャンル。

だがこのジャンルが好きという人間は少なくないはずなので、面白い・目新しいものが書ければ良い評価が貰えるはずである。ラノベ書きを目指す人は是非一作書いてみるといいだろう。面

## 現代にありがちなこと

学園ものもそうでないものも。

主に「学園もの」と「現代異能」に対応。

主人公の住んでいる町

- ・高い展望台のような建物がある

- ・遊園地がある

## 高等学校

- ・私立高校の普通科である

（公立はややレア。工業、高専、農業、定時あたりならそれだけで結構オリジナリティがあるか）

- ・凄まじい生徒数を誇る

- ・スクールカーストのようなものを学校が設定している

（生徒にランク分けされていたり。上位ランクはさまざまな特典がある、など）

- ・成績別に学科が分かれているものの、普通科しかない

（同学校内に工業や建築が併設されてる設定はややレア。定時や通

信制はもつとレアか)

・文武両道。部活は強い上に、上位陣は滅茶苦茶頭の良い奴ばかり  
(そんな高校がレベルの低い普通化を併設するのだろうか……)

・学食がある

(高校ではあるほうが少数派)

・取り合いになることが分かっているのに購買のパンが一定数しかない

・屋上が開放されている

・校則がルーズ。

(髪の色もスカートの長さも制限がない)

・いじめは「全くない」か「目も当てられないほど陰惨なものが行われている」のどちらか。

・保険医が妙齡の女

・食堂にはおばさん

・学園のアイドルがいる

・校長が眼鏡をかけている

・教頭は腹黒いか気弱

・理事長は女。理事長の娘が通っている

- ・不良グループがない

- ・オタクグループもない

評：

多くの作品に導入されている理由は学食や屋上でイベントを起こしやすいからでしょうか。

イベント

- ・クラスで一丸となって取り組む

- ・本気の女子に男子が引いたりしない

- ・メイド喫茶、果てはもっと酷いコスプレ喫茶を提案しても女子が受け入れる

部活

- ・スポーツを主眼に置かない話の場合、主人公はほぼ文化部か帰宅部。

- ・主人公の所属している部活は主人公が入ってから作られたものである

- ・主人公の所属している部活は廃部の危機に晒されている。

（そこまできたら廃部になりそうなものではあるが、実際に廃部になるのは極まれ。大抵は部員が増えて一件落着）

- ・現実的に考えられないような部活が存在する  
（実績がなくても同好会ではなく「部活」として成立している）

#### 生徒会

- ・凄まじい権限を誇っている
- ・アイドルみたいな扱いを受ける
- ・選挙ではなく会長が好きなように他の役職を決める
- ・選挙はほぼ一人のキャラがダントツで勝つ

#### 総評：

- ・学食なし
- ・屋上はあるけど使わない
- ・生徒会長は雑用するだけ
- ・いじめというほどのものはないがグループは分裂
- ・文化祭や体育祭は女子がうるさくて男子との間で溝ができる
- ・そんなにかわいいやつもかつこいいやつもない
- ・教師は悪くもないがよくもないやつばかり

これはこれで（現実）ありがちですね。

これで面白く書くのはかなり腕がいます。

オリジナリティを出したい方は、まず「私立の普通科」から崩してみる事をお勧めします。

舞台を普通の公立にするだけでもやや目立つのではないかと思います。

あと生徒会の滅茶苦茶な権限はいい加減にやめたほうがいいのではないだろうか……。

好き好きだとは思いますが……。

## レベル考察1・電撃文庫

\*応募規定などは実際にサイトに行つてチェックしてみてください。

電撃文庫

応募総数

第十五回・3541作品（長編・2238、短編・1303）  
第十六回・4602作品（長編・2849、短編・1753）

締切日

例年4月10日

募集規定

長編部門・400字詰め原稿用紙換算250～370枚  
短編部門・400字詰め原稿用紙換算42～100枚

複数応募

可

非商業作品（同人誌掲載作品やネット公開作品など）の投稿可。但し落選確定まではネットでの公開を取り下げること。

プロの投稿

可

評価シート

一次通過者以上

内容は五段階評価に加えて編集者からの選評。

応募作品数の推移

年々増加、狭き門と化している。

セミプロや受賞後に即ハードカバーに行く受賞者も多いため、修羅の道。

レーベルカラー

特になし。

メディアワークス賞が追加され更に受け口が広がったイメージ。

アニメ化作品

とある魔術の禁書目録、灼眼のシャナ、狼と香辛料、バツカーノ、デュラララ！！

アリソンとリリア、我が家のお稲荷さま e t c e t c

雑感

言わずと知れた角川グループのエンターテイメント系文庫では最強の文庫。

狭き門ではあるものの受賞できればどの文庫よりも好待遇か。

何を送ってもカテゴリーエラーにはならないイメージ。作品としての出来の良さ優先。

メディアミックスの強さも電撃ならではの、人気上位作品はほぼ確実にアニメ化・漫画化する。

こんな人にお勧め

・エンターテイメント系小説を書いたけどどこに出していいのかわからない。

・純文学っぽいけどお堅い賞は無理っぽい。

- ・ミステリーを書いたけどミステリー系の賞に送るのは……
- ・最も難しいところに挑戦してこそ真の漢。
- ・後々面倒ごととかは嫌なので上質なレーベルで受賞したい。

こんな人には余り……

- ・とにかくどこでもいいから受賞したい
- ・とりあえず評価シートが欲しい
- ・ハードルは低いほうがいい。

黒い噂

- ・「俺と彼女が魔王と勇者で生徒会長」のバカテスパクリ疑惑。
- ・イラスト部門で大賞を取った「しろきつね」氏が、いろいろな絵師からイラストを引用、コラージュ。

レベル考察1・電撃文庫（後書き）

憧れの電撃文庫。  
修羅の門。

## レベル考察2・富士見ファンタジア文庫

\*応募規定などは実際にサイトに行ってチェックしてみてください。

富士見ファンタジア文庫

応募総数

2009年度・659作品

締切日

例年8月31日

募集規定

長編部門・40字×40行換算で60～100枚

複数応募

可

非商業作品（同人誌掲載作品やネット公開作品など）の投稿可。但し落選確定まではネットでの公開を取り下げること。

プロの投稿

可

評価シート

希望者全員にメールで行われる

応募作品数の推移

？

レーベルカラー

創設時から変わらずファンタジー傾向が強い。

アニメ化作品

スレイヤーズ、鋼殻のレギオス

有名作家

神坂一、南房秀久、秋口きぐる

雑感

電撃文庫、角川スニーカー文庫と並ぶライトノベルの大御所。ちなみに三社とも角川系列。

現代モノなども受賞・刊行されているが、やはり強いのはファンタジーか。

こんな人にお勧め

- ・王道のファンタジーが出来上がった
- ・ライトノベルといえば剣と魔法だろう
- ・中高生向け？ 余裕だよ。

こんな人には余り……

- ・現代ものこそ至上
- ・「中高生」を厳密に相手に想定して書くのが厳しい

黒い噂

・編集の能力には疑問が持たれている。作者の暴露話などがあった模様。

## レベル考察3・MF文庫J

\*応募規定などは実際にサイトに行ってチェックしてみてください。

富士見ファンタジア文庫

応募総数

MF文庫Jライトノベル新人賞 第 5 回 961作

締切日

例年4回、三カ月ごと。

6月30日、9月30日、12月31日、3月31日

募集規定

長編部門・40文字×34行の書式で80～150枚

賞

最優秀賞「正賞の楯と副賞100万円」

優秀賞「正賞の楯と副賞50万円」

佳作「正賞の楯と副賞10万円」

\*審査員特別賞、編集長特別賞もあり。

複数応募

可

非商業作品（同人誌掲載作品やネット公開作品など）の投稿  
?。

プロの投稿

不可。他社でデビューしていない新人のみ。

＊ただし「応募する時点ではデビューしていなかった」日田が、「審査員特別賞」という形でデビューした前例がある。

評価シート

全応募作に対し、評価シートを送付。費用はMF文庫が負担。

応募作品数の推移

？

レーベルカラー

萌え系が強い。また、数あるライトノベル系の中でも「若い」イメージ。

アニメ化作品

「陰からマモル!」「神様家族」「ゼロの使い魔」が相次いでアニメ化され、その後も「かのこん」「聖剣の刀鍛冶」「けんぷファー」などがアニメ化された。

有名作家

新人賞からのデビュー組では日田など。

MFで書いたことのある作家としては、清水マリコ、桑島由一、冲方丁、ヤマグチノボル。

雑感

メディアファクトリーが母体。つまり非角川系列。

ライトノベル新人賞の中でも特に若手を取る傾向が強い。

賞のキャッチコピーは「10代の読者が心から楽しめる、オリジナリティ溢れるフレッシュなエンターテインメント作品を募集して

います」であるものの、入賞作のほとんどがラブコメ・エロコメで構成されている。

年四回の分割審査という異例のスタイルで募集をかけているため、自分の作品が「一次を通るか」を確かめたい方や、とりあえず評価シートが欲しい方にも向いている。

こんな人にお勧め

- ・男性
- ・高校生から大学生ぐらいまでの年齢の方
- ・性に目覚めた男子中高生を意識して物語を書ける方
- ・ラブコメを書くのが得意
- ・文章力も構成力もそこそこある
- ・評価シートが欲しい
- ・どこでもいいので「一次を突破できるかどうか」試したい
- ・ライトノベルはジャンクフードみたいなものだと思う。
- ・王道できつちりかつちり纏めりゃいいんだろ

こんな人には余り……

- ・年齢三十歳以上
- ・「中高生」を厳密に相手に想定して書くのが厳しい
- ・「考えさせる」小説を書きたい。
- ・俺の小説の奇抜さには誰も適うまい

黒い噂

- ・弓弦イズル×MF文庫J 翻訳出版トラブル。
- 通称「ぶつくく事件」



## サイト考察「小説家になろう」

アドレス

<http://syosetu.com/>

ジャンル

小説投稿サイト

プロデビューした人物。丸括弧内は作品名。

岩上智一郎（新宿クレッツシエンド）  
など。

なろう出身で世間的に有名な作家はいない（？） 調査中。

二次創作の投稿

可

オリジナル作品の投稿

可

主な機能

お気に入りユーザ、お気に入り小説、メッセージ、作品ごとの感想欄、評価システム、活動報告、挿絵挿入、縦書きPDF表示機能

機能の欠点

・お気に入りユーザの限界登録数は200人、お気に入り小説は400冊まで。

・一つの章には最大でも四万文字までしか入力できない。

栄えている二次創作

ポケモン、ナルト、東方、禁書、Fate、流星のロックマン、  
リリカルなのはetc etc

作品の傾向

オリジナルでは異世界召喚が流行。

異世界召喚＋チート主人公＋ハーレムだけで「お気に入り登録数」  
を稼げる。

また二次創作を適当にやるだけで点数が稼げる。

目的が批評・研鑽ではなく点数稼ぎに移行してしまっている作者  
様もちらほら。

探せば純文学などもあり。作品の数だけとはにかく多いため、自  
分にあつた作品を探せる可能性は高い。

携帯で見ているユーザーが半分かそれ以上を占めるため、「携帯  
に配慮した」「横書きに配慮した」レイアウトも多く見受けられる。  
縦書きPDFで参照できるという画期的なシステムを備えながら  
も、他の投稿サイトに比べて圧倒的に「横書き配慮」のレイアウト  
が目立つ。

小説への感想・評価

全体的に甘め。身内間の舐めあいになっっている部分も。

しかし長文感想できつちりと評価してくれる人も多いです。

感想が欲しいのなら「自分がプロ志向である」「作品は公募用で  
ある」ので批評が欲しい事をしっかりとアピールすれば、それに答  
えてくれる感想人は多くいる。

雑記

プロ志向の利用者はそう多くない。

携帯のみで短文投稿、一作品だけで蒸発、お気に入り小説もユーザも登録していない読み専らしきアカウント、もしくは多重登録者など、数値上の「登録者」の数ほど「利用者」はいない。

趣味でやりながら公募も引っかけたらいいな、というスタンスで書いている人間が多数。

また、完全に趣味で書いている作家、趣味ですらなく「なんとなく」書いてみた作家も多い。

基本的に沈んだら伸びないシステムで、トップページに掲載されていたから読んでみるかという流れがほとんど。

上位作家の作品でも、人気の有る作品は伸びるが「作者そのものの」ファンのようなものは少ない傾向。

小説作法についてもうるさく言われないため、乱文が乱造されている感否めない。

コミュニティを作り上げる事で評価してもらええる場が増えるが、活動報告が充実しているため、執筆に割くべき時間をそちらに割いてしまうこともある。

こんな人にお勧め

- ・作家同士の交流も重要だと思う
- ・小説はあくまでも趣味
- ・人との触れ合いで学べる事は多い
- ・舐めあい上等

こんな人には……

- ・とにかく厳しい感想が欲しい
- ・すぐに感想が欲しい
- ・さつさとデビューしたい
- ・読み手として厳しい感想をつけたい



## 文章が下手な作者にありがちなこと

根本的に作法を守っていない  
守りましょう。レイアウトが整います。

文末が過去形ばかり  
「した」「した」「した」……………。

文末が過去形ばかりなのを直そうとして等間隔に入ってくる「  
る」  
「した」「した」「する」「した」「した」「する」  
「作っている」文章に見えます。

一文が長い  
だらだらだらだと、句点も挟まずに接続詞で繋げてやたらと長  
い。

一文が短い  
くと言った。  
くと思った。  
テーブルが置いてある。

短文で即改行、縦読みにすると下半分はスカスカというパターン。

読点が少なすぎる  
息切れします

読点が多すぎる

途切れ途切れで非常に読みにくいです。実際に読点で一拍おきながら音読してみると大体適当かどうか分かります。

説明臭い

ダラダラダラと数千文字を使って世界観の説明をする作者。  
小分けにしては。

説明が無い

5W1Hを意識できていない。朝なのか夜なのか分からなかったり、部屋がどんな様子なのか分からなかったり……。

人称がブレる

一人称視点でやっていたのにいきなり「彼」とか入ってくる。  
逆も多い。

「とらドラ」の後辺りから「三人称の文に一人称の心理描写を混ぜる」文章が出てきましたが、使いこなすのは難しいので無理せず人称を固定しては。

一人称しか書けない

三人称が苦手。三人称を書き始めると視点がブレ始める。

果敢にも二人称に挑戦  
頑張ってください。

場面切り替えが多い  
酷い方だと三千文字で一回ぐらい場面切り替えが起こったり。

「朝起きる 飯食う 幼馴染と言い合う 学校行く 教室入る」  
別にこれはワンシーンにまとめても問題ないかと。切るときはそのシーンが短くなり過ぎていないかを意識して。

視点切り替えが多い  
コロコロコロコロと違うキャラに視点が移る。  
酷い方だとそれこそ三千文字に一回など。

一話が短すぎる  
携帯投稿なのか、二千〜四千文字で一つの区切り、など。  
「なるう」の一話における投稿限界は四万文字なので、繋がたほうが無難なシーンは区切らず繋げては。

同じ表現ばかり  
「怒った」「泣いた」「驚いた」「頷いた」「溜息をついた」  
言い換え表現を類語辞典で探すところから始めては。

同じ比喻ばかり

「黒塗りのナイフのような」「熟れた林檎のような」「全身の血管にドライアイスでもぶち込まれたような」

飽きます。

やたらと漢字を混ぜたがる

「失意」「諦念」「裂帛」etc etc

大量に使うと文章が読みにくくなる。何でもかんでも二字熟語にすればいいというものではない。

やたらと難しい言葉を使いたがる

「アイデンティティ」「ノブレスオブリージュ」

大量にカタカナ語を詰め込んだからと言って文章は良くなるらない。

造語が多すぎる

漢字に英語のルビを振るようなタイプのものでは尚更。

なんでも漢字変換しようとする

「詳らかに」「頗る」「忙しく」「煩い」「芳しく」「如何にも」  
なんでも変換すればいいというものではない。

助詞助動詞が滅茶苦茶

後で詳しく書きますが、二十人に一人ほど「てにをは」が滅茶苦茶な作者が散見される。

恐らく文章を意識して「作っている」ために起こる現象だと思わ

れる。

対策としては「声に出して読んでみる」ことが一番。そこで違和感がなければ貴方はきつと大丈夫。

おまけ

文章が下手、助詞助動詞が滅茶苦茶でも感想欄などでのコメントは普通。

文章を意識して「作り」過ぎている。

言われても直さない

そしてその多くが自信家。

「こういう表現でもいいじゃないか」

「この作品ではそういう作法を抜きにして読んでみてください」  
などが定番の切り替えし

横書きで読む読者を意識した、縦書きで見たら異質な改行をする。  
(縦書きPDFを意識していない)

基本的に多数派である携帯派へのアピールでしかない。

横書きレイアウト重視はプロ意識にかける。

個人的な感想として、「製本化されたときのレイアウト」を意識して改行をしていない作者の方が、総じて文章がうまい。

ありがちな改行パターン

- ・ 一行につき改行一つ
- ・ 会話文と地の文の間

- ・まとまったシーンで小刻みに

評：製本化された際に unnecessary 改行はいらない。

## レベル考察 4 集英社スーパーダッシュ文庫

\*応募規定などは実際にサイトに行ってチェックしてみてください。

レベル考察 4 集英社スーパーダッシュ文庫

### 応募総数

第九回	799作品
第八回	811作品
第七回	590作品
第六回	511作品
第五回	641作品

### 締切日

例年10月25日

### 募集規定

400字原稿用紙、縦書きで200～700枚。  
もしくは文庫見開き（42字×34行）フォーマットで50枚、  
200枚。

### 賞

大賞 正賞の楯と副賞100万円  
佳作 正賞の楯と副賞50万円

### 拾い上げ

あり。二作ほど拾い上げることも。

複数応募

可

非商業作品（同人誌掲載作品やネット公開作品など）の投稿  
可

プロの投稿

不可。他社でデビューしていない新人のみ。

評価シート

希望者に返送

応募作品数の推移

増加傾向

レーベルカラー

意外となんでも有り。だが、GAやMFのような「萌え」を押し出した作品は少ない。

アニメ化作品

迷い猫オーバーラン、よくわかる現代魔法、戦う司書

有名作家

・山形石雄（戦う司書）

・桜坂 洋（よくわかる現代魔法、ALL YOU NEED I  
S KILL）

・松智洋（迷い猫オーバーラン）

・海原零（銀板カレイドスコップ）

・アサウラ（黄色い花の紅、ベン・トー）

・神代明（Holy Hearts!）

## 雑感

募集枚数制限が原稿用紙七百枚までと、講談社P O W E R Sの無制限を除けばライトノベル系ではかなり多い部類。

350枚あたりを突破した場合、ここがP O W E R Sかスクエニの三つに選択肢が限られてくる。

拾い上げは多いが、電撃などに比べると拾い上げ作家が伸びない。一作切りも非常に多い。また、文章力よりもアイデアや世界観を取る傾向が強く、受賞作家の文章力は総じて低い。

大賞は出ない事も多いが、佳作はほぼ必ず二人以上出している。メディアミックスの力は弱め。

こんな人にお勧め

- ・一発アイデアで勝負したい
- ・ちよつと設定が奇抜過ぎるかも知れない
- ・発想力とはかく文章力がない
- ・他のライトノベル賞に送れない枚数になった（やや毛色の違うpowers、漫画原作を意識しているスクエニに比べ、だいたい何を送っても大丈夫）
- ・他賞応募作品の使い回し

こんな人には余り……

- ・ラブコメになってしまった
- ・エロコメになってしまった
- ・売りは手堅い文章力
- ・なんとなく凡作が出来上がった

黒い噂

？



## なろうつで読める考察系記事

「なろう」で文章考察や講座をしている方を紹介

\* 無許可です。問題があったらご報告ください。  
敬称略。

小説の書き方！！私的メモ 作者・死人さん

<http://ncode.syosetu.com/n6457k/>

・基礎基本から詳しく語っていらつしやいます。

私は「なぜこういう作法なのか」の理由を吹っ飛ばしていますが、死人さんは調べていますので、「説明が不親切なんだよパン野郎」という方にお勧めです。

小説概論〜活報録〜 作者・聖騎士

<http://ncode.syosetu.com/n05481/>

・自身の活報から抜粋されています。

「なろう」のシステム面についての考察など。私よりも深く行っているのでぜひ。

軽妙な語り口調で、敬体常体が入り乱れる私のコレより断然読みやすいかと思います。

『SPICY! 辛口小説談義』 作者・天崎剣  
<http://ncode.syosetu.com/n2712d/>

『モノ力キ魂』 作者・天崎剣  
<http://ncode.syosetu.com/n0069g/>

『【似非偉：エッセイ】歴史・時代小説家になろう!』 作者・谷津矢車  
<http://ncode.syosetu.com/n2455j/>

……探し回りましたが余りありませんでした。

また、基本的に小説に対するスタンスや作法についてのアンケートなどを「活報」で取られている方も多いです。

ここで紹介したいのですが、活報の記事は流れてしまう可能性があ

りますし、何より自由に書く場だと思いますので、私が「小説について書いていた」と公言することで迷惑をかけそうなのでやめます。

## 間違った意味で使い易い言葉

\*×の例が慣用的に使用され、日本語として定着しているものもあることを始めに断っておきます。

ここでは注釈抜きで羅列だけするので気になる方は辞書を引くなりググるなりしてみてください。

誤用表現が「慣用化して本来の意味がマイナーになっている」状況に関しての筆者の意見としては、「自分がそれを理解した上で使用しているのならば構わない」という所です。

まずは三強の確信犯・役不足・破天荒から。

### ・確信犯

道徳的、宗教的あるいは政治的な確信に基づいてなされる犯罪のこと

× 倫理的に非難されるべき犯罪や過失行為を、意図的に行う

### ・役不足

俳優などが割り当てられた役に不満を抱くこと。

× 力量に比べて、役目が不相応に軽いこと。また、そのさま。

……×は「力不足」

\*文化庁が発表した平成18年度「国語に関する世論調査」では、「彼には役不足の仕事だ」を、本来の意味である「本人の力量に対して役目が軽すぎること」で使う人が40.3パーセント、間違っ

た意味「本人の力量に対して役目が重すぎることで使う人が50パーセントと、逆転した結果が出ている。」

・破天荒

前人のなしえなかったことを初めてすること。また、そのさま。前代未聞。未曾有。

× 豪快で大胆な様子

\*平成20年度調査で六割が×の意味を選択。

・黄昏れる

夕方になる

× 物思いにふける

・知恵熱

生後六、七か月頃から満一歳前後の乳児にみられる発熱

× 頭の使いすぎによる発熱

・付かぬ事

いままでの話とは違うこと

× つまらないこと

・天地無用

上下を逆さまにするな

× 上下どちらでも構わない

・天手古舞い

休む間もなくせわしなく動いていること

× 忙しくて混乱している様

・敷居が高い

相手に不義理などをして行きにくい

× 高級すぎたりして入りにくい

・時を分かつたず

いつも

× すぐに

・気のおけない

遠慮のいらぬ

× 油断してはいけない

・立て板に水

すらすらよどみなく話す

× 無意味

・おもむろに

ゆつくりと

× 突然に

・いそいそ

うれしくて動作がはずむさま

× せわしないさま

・雨模様

今にも雨が降り出しそうな空の様子

× 雨が降っている様子

・姑息

その場逃れ、一時しのぎ

× 卑怯

・失笑

× おかしさをこらえることができず吹き出すこと  
× 笑いが止まること、さげすんで笑うこと

・ぞつとしない

× 感心しない、うれしくない  
× おそろしい

・ごねる

死ぬ  
× くどくど文句をつける

\*現在 の意味で使われることの方が少ない。

・花も恥らう乙女

とても美しい女性  
× 恥ずかしがり屋の女性

・爆笑

大勢の人が一斉に笑うこと  
× 大笑いすること

・半時

一時間  
× 三十分

・にやける

男色を売る

× にやにやする（薄笑いを浮かべる）

・水菓子

果物

× 水つばい菓子

・ユニーク

独特

× 面白い

・他力本願

仏教用語で、阿弥陀仏が衆生を救済する本願のはたらき。浄土教・阿弥陀信仰の根本となる教義

× 他人任せ

・情けは人の為ならず

情けは人のためではなく、いずれは巡って自分に返ってくるのであるから、誰にでも親切にしておいた方が良い

× 人に情けをかけるべきではない

・自首

犯人がわからない状態または事件が発覚していない状態で自ら名乗り出ること

× 出頭と同じ意味で使われること

・流れに棹さす

時流に乗ること

× 時流に逆らうこと

・曲のさわり

聞き所の部分

× 始めの部分

・小春日和

冬の初め頃の暖かい気候

× 春が近い頃の暖かい気候

・元旦

一月一日の朝

× 一月一日

・他山の石

つまらないものや行動、自分にとって戒めとなる他人の誤っ

た言行

× 模範とすべきもの・行動

・一姫二太郎

始めは女の子、次は男の子がよい

× 子供は女一人、男二人がよい

・ごぼう抜き

一気に競争相手を抜く

× 順番に競争相手を抜いていく

・惘然

失望・落胆してどうすることもできないでいるさま。また、意外なことに驚きあきれているさま。

× 腹を立てている様子。

## 小説を書くためのツール

小説を書くためのツール

パソコン本体

映像やイラストを扱う人に比べてテキストライター・作家は大したスペックのパソコンは必要ないかもしれません。

資料の動画再生、執筆の裏で音楽再生して重くならない程度で十分でしょう。

ネット環境はあったほうがいいのでは。

執筆が阻害される場合もあるでしょうが、銃器や車などパツと情報欲しいときにはやはり便利です。

テキストエディタ

シェアウェアでは秀丸、E M e d i t o r など。

M K E d i t o r などでも構わないと思います。

W i n d o w s 付属のメモ帳を使うより作業効率がアップする場合が多いのでぜひ。

メモ帳じゃものたりない、一太郎やW o r d で直接打つのはなんだか、という方がいれば

「テキストエディタ フリー」で検索してみてください。

プロットを書いたテキスト、本文を書いたテキスト、ネタをまとめたテキスト……とメモ帳で開くのは面倒ですよね？

タブのあるテキストエディタならラクに管理できます。

一言雑感を書き連ねますが、実際にダウンロードしていろいろ触ってみるのが吉です。

#### テキストエディタ

- ・秀丸（シェア 4200円 ただし苦学生？ なら無料）
- ・E M e d i t o r（シェア 4200円 フリー版もあり）
- ・O's E d i t o r 2（シェア 2100円 縦書き可能）

#### 以下フリー

- ・M K E d i t o r
- クリップボード履歴やマクロ機能などが充実。

- ・K 2 E d i t o r
- 正規表現による色分け機能が協力・多色。

- ・T e r a P a d
- ユーザー多数。拡張ツールが多い。

- ・J e s t y
- ウィンドウ幅折り返し機能がない。

- ・J m E d i t o r
- 画面分割機能がない。

- ・N o E d i t o r
- 高機能だが大容量ファイルだとやや重くなる。

#### アウトラインプロセッサ

プロットを立てたりアイデアをまとめたりするのに使います。  
テキストエディタではできない機能が少なくないので是非一度使  
ってみては。

オススメのアウトラインプロセッサ

- ・ Story editor
- ・ 物書きの貴方に
- ・ 一言メモ
- ・ あうとら
- ・ アウトラインメーカー

アイデアプロセッサ

思いついたアイデアをバカスカ書き殴るのに使えるツールです。  
私はA4のコピー用紙に書き殴るほうが好きなのでPC上で行う  
ことはほとんどないですが。

オススメのアイデアプロセッサ

- ・ アイデアマスター（シェアウェア）
- ・ iEdit

そのほか、Free Edit<sup>フリー</sup>or<sup>フリー</sup>やIdeaTree<sup>シェア</sup>など。

ATOK

日本語変換ソフトです。

Microsoft IMEでも悪くはないのですが、変換能力  
の高いATOKをお勧めします。

グーグル日本語変換もあります。

学生の方は一太郎とセットパックになっているATOKを買って  
みてはいかがですか。

だいたいPSPの新品ソフト一本分くらいの値段です。

## キーボード

腕が疲れやすい・腱鞘炎になりやすい方はkinesisやMicrosoftのエルゴノミクスキーボードを。

打ち味のいいキーボードなら東プレのReal Forceなど。

## マウス

トラックボールという選択肢があることを忘れないでください。

長時間執筆する方は腕に負担がかかると思うので、指先だけで操作できるトラックボールなら大幅にラクになるかと思います。

## プリンター

賞に送る方は必須。

会社や学校で印刷できるかたはそれでもいいと思います。

ただしアダルト系はお気をつけて。アダルトに限らず個人的なものを公的な場所で刷ること自体バレれば白い目で見られる可能性が高いです。

白黒印刷しか使わない人におすすめなのがモノクロレーザープリンタ。

スピードもさることながらインクも安いです。

カラープリンターはカラーインクが切れるとモノクロ印刷もできなくなるといふ機種が多いので、そういううざったさから解放されたい人にもお勧めです。

カラーインクは純正インクを使わないという手もあります。価格は三分の一以下、凄いいところだと2割ぐらいの値段です。

賞に送ってそれでお仕舞いなので高い純正インクの必要性がない気もします。

ただし家族との共用プリンタであれば写真印刷などに影響を及ぼす可能性があるのでご注意を。

## フラッシュメモリなど外部記憶媒体

一日の執筆は必ずバックアップを取りましょう。

数時間かけて書いた物が吹き飛んだときのショックは非常に大きいです。モチベーションにも影響します。

何千というファイルを移動する時間がもつたいない、というかたは圧縮してから移動してみてもいい。

Winrarでリカバリレコードを付与しておけばもしものときも安全です。

## タイピングについて

日本語で作品を書くことがほとんどだと思います。

なので、標準的なQWERTY配列、JISキーボードを使用するのであれば、ローマ字打ちよりかな打ちを推奨します。

習得まで一ヶ月ほどかかりますが、打数を減らしてスピードを上げられるので時間にあつた効果は得られます。

また、スピードが欲しい方は「親指シフトキーボード（NICOLA）」を使いましょう。

二週間ほどでマスターできる上に運指の移動量が少なくラクです。ステノワードが最速ですが学習に数年を要することを考えると小説執筆には不向きかと思われます。

## 効率

ニコラ>>かな打ち>>>>ローマ字

## 習得時間

ローマ字>ニコラ>>>>かな打ち

## ディスプレイ

デュアルスクリーンだと、右側に設定や資料を出しながら左で打ち込む、ということができて便利です。

あまり大きいサイズだと目が疲れるので、やはり「二画面」がベストな気がします。

## ポメラ

キングジム社から発売されている「文字を打つ機能しかない」電子メモ帳です。

エネルギー二本で十五時間というパフォーマンスの良さ、二秒で起動するレスポンスの良さ、コンパクトさ……などなど、打ち込みに必要なものがハイレベルに揃っています。

DM10とDM20、DM5がありますが、お勧めはDM20です。

ノートパソコンと比べて軽量だけでなく「ネットやゲームもできないので執筆に集中できる」という意見も。

電車の中でも席に座れば膝の上で打てるレベルです。

## 아이폰

入力方式がやや特殊です。なれると通常の携帯電話とは比較にならないスピードで入力ができるので、電車の中やちよつとした待ち時間でも小説が書けるようになります。

PSPや携帯電話では「思考速度に全く追いつかない」と思いますが、 아이폰ならそれらよりやや早いです。

## 手帳

「さつとアイデアをメモる」なら携帯よりこちらが便利。

町中を歩いていて小説のネタに使えそうだと思える一瞬はありますか？

文字にしとけば絶対に忘れませんよ。

## メモ帳

夜寝る前に枕元にライトとセットで置いておくことをオススメし

ます。

布団に入つてネタを考えるとパツと出ることがあるので。

「鋼の錬金術師」の作者の方が寝るときは枕元にメモ帳をおいてい  
る、といっていました。

私も同じような感じです。

デジカメ

「こんな風景を描写してみよう」と思ったときにパシャリと一発や  
れるのは便利です。

今は携帯電話に付属しているので別に用意する必要はないかもし  
れません。

図書カード

なにを言い出すんだと言われそうですが重要です。

いくら家を買いだめても限界というものがあるので、試し読み・  
新しい知見を広げるためにもぜひ図書館へ。

国立国会図書館なら日本海外を問わず大量の蔵書があります。

物書きならばぜひ利用してみては。

## レベル考察5・HJ文庫

\*応募規定などは実際にサイトに行ってチェックしてみてください。

### HJ文庫

第六回 ノベルジャパン大賞応募用リンク

<http://www.hobbyjapan.co.jp/hjbunko/prize.php>

Wikipedia - HJ文庫

<http://ja.wikipedia.org/wiki/HJ%E6%96%87%E5%BA%AB>

### 応募総数

第一回	222作品
第二回	203作品
第三回	335作品
第四回	361作品
第五回	437作品

### 締切日

例年10月末日、当日消印有効。

### 募集規定

40文字×32行、80枚以上110枚まで

賞

大賞：賞金100万円

金賞：賞金50万円

銀賞：賞金10万円

奨励賞：賞金5万円

佳作以上の作品はHJ文庫から刊行。  
奨励賞でも刊行される場合がある。

受賞作品のジャンル

第四回

大賞・新感覚バナナ系ファンタジーバナデレ！　く剣と魔法と基  
本はバナナとく

傾向・ファンタジー／コメディ

金賞・すてっち！　上乃原女子高校手芸部日誌

傾向・現代／コメディ／日常系

銀賞・世の天秤はダンボールの中に

傾向・現代

ほかの回も分析

・五作品受賞作があるとしたら、内容はコメディ3、ファンタジ

Ⅰ 1、現代異能1 という感じ。

・第五回はやや毛色がかかったか

拾い上げ

？

複数応募

可

非商業作品（同人誌掲載作品やネット公開作品など）の投稿可。掲載したサイトや同人誌などを明記すること。

プロの投稿

可。プロアマ年齢国籍問わず。

評価シート

希望者全員に対して送付。封筒や切手などの準備が必要。

応募作品数の推移

じわじわと応募総数が増えている上昇トレンド。

350作程度で5作品受賞と倍率は他賞に比べて低め。

レベルカラー

サブカルの流行を追っているイメージ。独自色に乏しいか。

アニメ化作品

『いちばんうしろの大魔王』

文庫からアニメ化したのは2011年3月現在おそらくこれのみ。

有名作家

\* 新人賞組

？

\* 移籍やプロなど

・ 水城正太郎

(東京タブロイドシリーズ、いちばんうしろの大魔王)

雑感

アニメ化作品が少なく発刊数も多くない。

2006年創刊と後発の弱小レベル。

文字数制限がきつめなため、他賞の作品の使い回しをしようとする  
と文字数オーバーが起こりやすい。

応募総数が少ない割には受賞作品はわりと多く、単純に倍率から  
考えるのであれば受賞難度は他賞に比べて低いといえる。

受賞作を出させてもらったが、それが売れずに次を出させて貰え  
ない(いわゆる一作切り)がほとんどなく、とりあえず三冊前後は  
書かせて出版させているイメージ。

受賞作の評価が低調でも、次作で評価されている作家が少なくな  
いことから編集部如若手を育てる気概があるのかもしれない。

応募者数がかなり増えてしまったため、2、3年前のような「穴場」ではなくなっているが、十倍近い応募のある最王手電撃などに比べればまだ受賞しやすい方であるはず。

こんな人にお勧め

- ・とにかく受賞しやすいようなレーベルで勝負したい
- ・腕試しがしたい
- ・サブカルの流行をきっちりキャッチでき、なおかつ同じようなものをまとめあげられる

わりと流行に乗りがち、悪く言えば二番煎じ作品を創りがちな作者

- ・レーベルを背負うような看板作家になりたい
- ・応募作以外に書かせてもらいたい作品のストックがわりとある
- ・バカエロコメディみたいなのが得意分野

こんな人には余り……

- ・アニメ化や漫画化、メディアミックスを狙いたい
- ・グロ系、極端なシリアス系
- ・大手レーベルの看板を掲げることで売り上げを伸ばしたい

そのほか  
特になし

個人的なこと

「小説家になろう」ではやっているような作品が向いている気もある。

HJ文庫のアマゾンの売り上げをちよろつとみてみても、売り上げ上位は「魔王学校に俺だけ勇者!？」や「突然騎士になってムフな俺がいる」あたり。

バカエロコメディハーレムファンタジーみたいな、魔王と勇者が出てくるといいんじゃないかと思います。

逆にそういうの嫌いな方でも審査中に目立てる可能性はありそう。コメディ作はが少なくないということは、重厚な現代異能とかをしつかり描ければ目にとまるはず。

第一回・第二回の受賞作がおおむね真面目な路線であることも踏まえつつ。

個人的な感想としてはMFより「ユルい」イメージ。

MFのようにジュブナイルポルノかと思うような露骨な性描写はない。

コメディ以外は「戦闘もの」か「ユルい日常」がほとんど。(エ

ロ) 男子中高生の妄想の具現化みたいな作品が多いのかな。

## このエッセイに対する質問と回答

Q・あなた自身はどのぐらいかけるの？

A・新作はほとんどあげていませんが、小説を読んでいたただけであればだいたいわかるかと思います。

一般レーベルの受賞経験はなし。同人ゲームなどでテキストライターをちよろつとやっていた程度のアマチュアです。

応募歴はライトノベルを中心に十年ほど。

Q・なんでこのエッセイを始めたの？

A・知り合いの作家志望者何人かにいろいろ訪ねられたため、どうせならば初歩的なことをガイドライン的にまとめておくと思われたときに答えやすいんじゃないかと思ったのが始まりです。

Q・いちいち言い方がキツいよ

A・申し訳ございません。

特に古い記事にその傾向があると思います。

血眼になって応募していた当時の文章であるのが大きな理由になっています。

擬音語や擬声語の利用、作品中での作者とキャラの会話など、感想をいただいて見直すべきだと思った点も非常に多いため、時間をみつけて書き直させていたかどうかと思います。

Q・書き方がユルい

A・創作理論とかそういうすばらしいものは持ち合わせていませんので。

例を出して引用してコメントして、かみ砕いて……という感じ  
です。

文章規則などは純文学にも応用可能かと思いますが、現代異能の考察などをやっておりますように基本的にはライトノベルをメインで書いている人間です。それを前提で読み進めていただければ。長ったらしいのは自分も好きじゃないので、要点だけまとめて片手間で適当に読み流せるものになりたいと思っています。

……とはいいつつ、乱筆乱文が続くことがあります、それに関しましては目をつぶっていただければ。

Q・結局このエッセイはだれ向け？

A・ライトノベルを書き始めた小中高生ぐらいがメインターゲットになればいいなあ、と。

十年前の私が当時あつたら良かった、という感じのエッセイにしていきたいと思います。

Q・あなたも作家志望者なのか？

A・はい。ライトノベル志望です。

最近はやや応募速度が鈍っていますが……。

Q・批評、文句があるんだけど

A・リンクや引用データのミス、誤字脱字はご指摘いただければできる限り修正いたします。

考え方の違いの部分に関しては指摘があっても修正をいれないかもしれません。

Q・更新や修正が遅い

A・趣味の一環ですのでご容赦ください。いただいたコメントは全て目を通していただいています。

Q・作家になりたい！

A・がんばってください！ 立場的にはライバルだけど応援します！

Q・プロットとかキャラ造形の相談に乗ってほしい、おすすめの賞を教えてほしい、批評してほしい

A・一時期やっていたのですが、依頼が増えすぎて捌ききれなくなつたので今はやっていません。

しかし不特定多数に対してやっていないというだけなので、個人的に仲のいい方からは受けています。

……とりあえずたいしたことできませんよ……。受賞もできていないただのアマチュアだということを忘れなく……。

Q・結局どうやってこのエッセイを生かせばいい？ 情報の羅列もあるけど。

A・自分でよく調べて考えてください。クロワッサンが言っていることが正しいという結論に達しても、間違っているという結論に達しても、それはマイナスにはならないはずですよ。

丸投げとかではなく、一つの情報元からしか情報を得ないという行為が危険なのでこういう風に言わせていただいています。とにかく自分で調べるといのが大前提です。

Q・今後の更新内容は？

A・レーベル考察はライトノベルを中心に。終わったらほかの賞にも手を伸ばしたいと思っています。

あとは送付用封筒の書式説明、人称の説明、コメディの書き方、執筆に詰まったときの対策など。

どんなことをやってほしいかコメントをもらえれば参考にさせていただきます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7270/>

---

本気で小説家になろう

2011年4月5日23時43分発行